

断熱性・気密性の高い住宅で快適・健康に

省工补维笔面扩张的

3つのメリット



埼玉県では 2030 年度における CO₂ 排出量を 2013 年度比で 26%削減することを目標にしています。

この目標を達成するには、家庭からの CO_z 排出量を 約 43%減らすことが必要となります。

家庭部門の CO, 削減に寄与する省エネ住宅を 導入して、快適・健康に CO, を減らしましょう!

住宅の省エネ化の詳しい方法は裏面へ!▶▶▶

埼玉県の部門別温室効果ガス排出量の現状と削減見込み



はじめよう!省エネリフォーム

窓リフォーム

省エネリフォームを検討するなら、まず効果の高い窓から! 冬の暖房時は約58%の熱が窓から逃げ、夏の冷房時は約73%の熱が窓から入ってきます。内窓の設置や複層がラスへの交換、外窓交換(カバー工法)など、製品によっては防犯性や防音性も向上します。

[費用対効果イメージ]

効

⑥壁の工事を伴う外窓交換

- ⑤外窓交換(カバー工法)
- ④内窓の設置
- ③複層ガラスへの交換
- ②厚手のカーテンで熱の出入りを防ぐ
- ①DIY(すき間テープ、窓断熱シート)

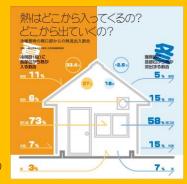
費用

断熱編

住居の温熱環境を一定に保つには、躯体(壁・床など) の断熱がポイント!

特に冬場、暖かい部屋から寒い部屋への移動など、温度差が少なくなることで急な**温度変化による体への思影響(失神や脳梗塞など)を低減**することができます。 断熱施工は、外気温の影響を受ける屋根(遮熱塗

装)、天井(断熱材を 敷く)、外壁(断熱材 施工)、床(断熱材を 敷く、気流止め施工) などが効果的です。



出典) JCCCA ウェブサイトより

ゼッチ ZEH 編

(Net Zero Energy House)

ZEH とは、省エネ住宅の中でもさらに高性能な住宅で、断熱・省エネ・創エネで**住宅の年間エネルギー消費**

量を正味(ネット)で概ねゼロ以下とすることを目指し

た住宅です。

新築に限らず、リフォームでも ZEH にすることは可能です。

県 HP にて施工事例が ご覧いただけます。

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/library-info/jirei.html



出典)資源エネルギー庁 HP より

コラム編

お得に省エネ住宅にする方法はないの?



一定の省エネ性能を有する住宅の新築やリフォーム等に対して、商品や追加工事と交換可能なポイントが付与される「グリーン住宅ポイント制度(国土交通省)」というものがあり、令和2年12月15日~令和3年10月31日までに締結された50,000pt以上の契約が対象となります。

対象工事(例)※1	発行ポイント※2
エコ住宅設備の設置	4,000~24,000pt
開口部(窓・ドア)の断熱改修	2,000~28,000pt
外壁、屋根、天井または床の断熱改修	16,000~100,000pt

※1:記載は、いずれか必須の工事です。併せて、「リアフリー・耐震改修などの任意工事を実施した場合にもポイントが付与されます。

※2:ポイントは、対象工事の箇所や枚数、台数により異なります

【問合せ:グリーン住宅ポイント事務局

コールセンターTEL:0570-550-744]

まずはご家庭でできる 身近な省エネに取り組んで、 エネルギーを無駄に 使わないことが大事だよ!

埼玉県環境部エネルギー環境課 住宅等省エネルギー推進担当

TEL: 048-830-3042 FAX: 048-830-4778

MAIL: a3170-03@pref.saitama.lg.jp

特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉 埼玉県地球温暖化防止活動推進センター

TEL: 048-749-1217
FAX: 048-749-1218
MAIL: info@kannet-sai.org

